



コーちゃん・オーちゃんの 「見つけた！豊岡元気人」



美しい竹野海岸の自然を愛する元気人

環境省の「快水浴場百選」や「日本の渚百選」に選ばれた竹野浜。その美しさを保つため、清掃活動を行う元気な男性を紹介します。

竹森明光さん(59歳)竹野町竹野

「美しい水。そこでは「竹野海岸を美しくする会」や「竹野海岸ボランティアクラブ」の清掃活動が行われています。」

「以前、お客様から『竹野浜は本当にきれいですね』と言われたことがあります。日ごろの清掃活動が評価され、とてもうれしかったです」と話すのは、「竹野海岸を美しくする会」で日々清掃活動に取り組む竹森明光さん。



「私たちが日常の清掃をしていても、手伝おうとする人はほとんどいません。しかし、1人では難しくても、集まればやりやすくなります。昨年は中学・高校生が活動に参加してくれて、うれしかったです」とほほ笑む竹森さん。清掃活動の輪がますます広がることを願っています。

「竹野海岸を美しくする会」では、晴れた日には海岸のごみ拾いや緑地の草刈り、植栽の剪定を行っています。また、バイクの愛好家や韓国の大学生とのごみ拾いイベントも実施しています。

「竹野海岸を美しくする会」は、平成22年4月に設立した「竹野海岸ボランティアクラブ」では、4、5、6、7、9、10、11、3月の第2



▲魚の写真を撮るのが趣味の竹森さん。平成23年度のボランティアクラブ会員募集中!
☎47-1080

広報マンがやってきた!

幼稚園編

16

五荘幼稚園

(豊岡)

〈園児95人〉



山の上にある幼稚園は、緑の自然に囲まれ、桜の花も満開です。隣には、五荘小学校があり、年の近いお兄ちゃん、お姉ちゃんがたくさんいます。4月12日、この日から園での生活が始まりましたので、その様子をのぞいてみました。

名物の五荘坂

園舎に行くためには、名物の長い坂を登らなければなりません。その坂を登りきった園児は「すごい、坂を登れたあ!」と喜び、他の園児たちも歓声を上げていました。



覚えることがたくさん!

園に着いたら、それぞれ各

組の教室へ。まず、自分のリュックや帽子をロッカーに掛けます。掛け終えた園児は絵



本を読みながら静かに他の園児を待ちます。

先生の「おはようございます」のあいさつで1日が始まります。

そして、先生からタオルを掛ける場所、歯ブラシ・コップの置き場所、椅子の座り方などを教えてもらいました。明日からちゃんとしてできるかな。

園内探検

「園の中はどうなっているん



だろう?」「どこに何があるんだろう?」。これらの疑問を解決するため、各組で園内の探検に向かいます。電車のように1列に並んで仲良く探検。

園庭遊び

この日は、とても良い天気。次は園児たちの大好きな園庭遊びです。



最初に先生と遊具の使い方について約束をしました。

真剣に話を聞いていた園児は、先生の「動いているブランコの後ろは通っていないのかな?」の問いに「通ってはいけません!」と元気良く回答します。

遊具で遊びたくてうずうずしていた園児たちは、先生の「さあ、遊ぼうね!」の声で興味のある遊具へまっしぐら。先生との約束を守りながら元気に遊んでいました。



笑顔の輪

音楽と踊りで目の前に広がる自然!?

『ブルーシエル』(出石)

常夏を思わせるゆったりとした音楽に耳を傾けると、そこには、ハワイアンに魅了されたフラダンスグループ「ブルーシエル」の姿があります。平成21年に設立したブルーシエルは、会員13人で構成され、毎月2回(第1・第3木曜日)、午後8時から福住地区公民館で、フラダンスを純粹に楽しんでいます。



▲情景が醸し出されるよう!

代表を務める宮嶋則子さんは「公民館のフラダンス教室をきっかけに、定期活動ができるようになった」と言い、会員を増やしてきました。

フラダンスの表現には手話のごとくすべてに意味があります。音楽に合わせた手の振りには、感情や自然(波、花、風、ヤシの木、私、あなたなど)をも表現していて、耳(音楽)と目(振り)でそこにある情景をつかみ取れるかのようです。皆さんは、基本的な曲はみんなが踊れるようにし、その上で難しい振りにも挑戦しています。練習時には必ずフラダンス用のスカートをまとい、時には、首からレイを下げ、本番さながらに…。

練習の成果は、地域イベントや文化祭で披露するほか、さまざまな団体の催しに声が掛かったりと、観客と共に楽しんでいきます。フラダンスは、腕、足、腰を常に動かしているため、「健康に良さそう」と入会を希望する方もいるとか…。入会希望は、福住地区公民館(☎52-4012)まで。今日も波打つ浜辺でヤシの木が風にそよいでいます。